

著者プロフィール



浦山 建治

独立行政法人国立病院機構福山医療センター小児科
2009年、宮崎大学医学部卒業。2011年、公立学校共済組合中国中央病院初期研修修了。2012年、独立行政法人国立病院機構岡山医療センター内科レジデント。2013年、同院小児科専攻医。2017年、同院小児科医師。2019年より現職。



前田 潤

東京都立小児総合医療センター循環器科部長
1991年慶應義塾大学医学部卒業。2019年東京都立小児総合医療センター循環器科。毎日公の支援の診断書、申請書作成にいらしています。
専門領域：小児循環器



江崎 治朗

厚生労働省健康局難病対策課 課長補佐
広島大学医学部卒業。東京女子医科大学病院臨床研修医、特任助教を経て、厚生労働省入省。医政局医事課長補佐、高知県健康対策課長を経て現職。広島大学客員准教授。
専門領域：法医学、医事法



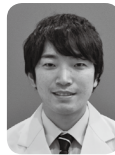
横山 宏司

日本赤十字社和歌山医療センター小児科部
2003年、神戸大学医学部医学科卒業。倉敷中央病院において研修を行う。2008年、倉敷中央病院を退職し、赤穂市民病院小児科にて勤務。2009年、赤穂市民病院を退職し、京都大学大学院医学研究科発達小児科学に入学。2014年、京都大学を離れ、日本赤十字社和歌山医療センターで勤務を開始。現在に至る。興味を持っていること：臨床研究、医学教育、蘭育成。最近勉強していること：小児心身医学。
専門領域：免疫、アレルギー



掛江 直子

国立成育医療研究センター生命倫理研究室長/小児慢性特定疾病情報室長
2003年より国立成育医療研究センター成育保健政策科学研究室長（その後生命倫理研究室長および小児慢性特定疾病情報室長）として、子どもの権利擁護の観点から小児慢性特定疾病対策を担当。現在は、自立支援・移行支援の充実、難病対策との連携等に尽力している。
専門領域：生命倫理学、小児医療政策



山口 一真

公立西知多総合病院小児科
2018年、山口大学医学部卒業。2020年、名古屋大学附属病院小児科入局。現在、公立西知多病院にて初期研修を経て後期研修中。